



あらお  
「しあわせ」探し。



広報あらお  
特別号 2021



しあわせ  
探しに  
出てみよう♪



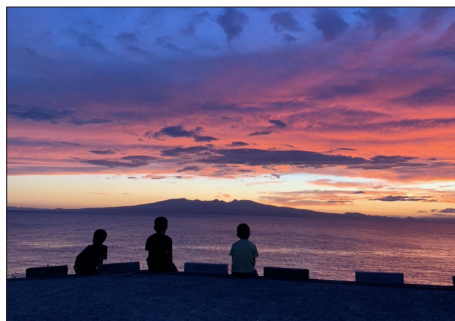


# あなたのしあわせ 教えてください

市民の皆さんが荒尾の中でしあわせを感じるスポットを大調査！  
あなたのしあわせスポットは入っていますか？

## 荒尾干潟

海岸沿い一帯 (写真: 蔵満海岸)



家が近所なので定番の散歩コースです。子どもたちは学校で干潟の勉強をするみたいで、よく干潟クイズを出してくれます。干潮と満潮で違った景色が見れるのも面白い！



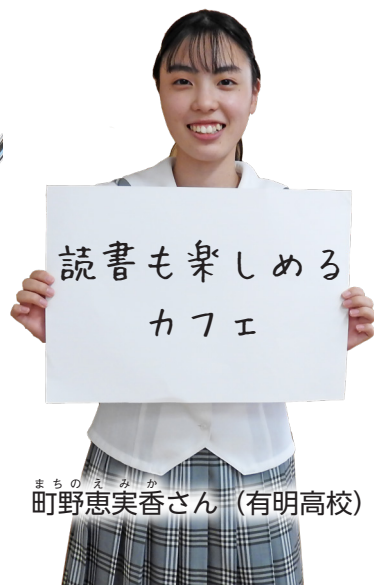
大久保さん家族 (牛水上)  
国征さん、真沙美さん  
奏君、心人君、慶君

## エンター珈琲

緑ヶ丘5丁目2-8 ☎ 57-7594



小説から漫画まで多くの本が置いてあるので、コーヒーと読書を楽しみたい人にオススメです。店長こだわりのスムージーもとてもおいしい。テイクアウトもできますよ！



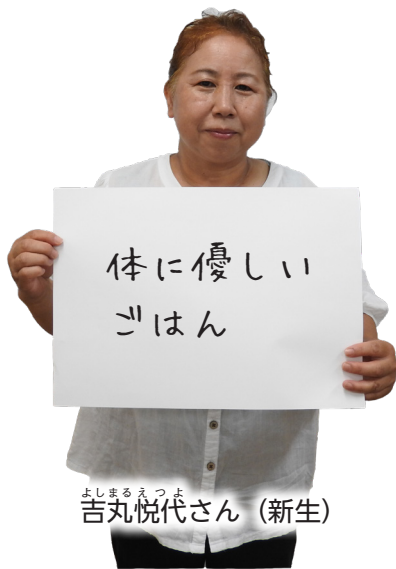
町野恵実香さん (有明高校)

## Arbaro

平山1668-1 ☎ 57-8580



添加物不使用で料理の彩りもよく、目でも口でも楽しめます。店内はゆっくり過ごせて居心地がいいです。キッズスペースもあり、赤ちゃん連れの家族もよく見かけます。



吉丸悦代さん (新生)

## 運動公園

荒尾4051 (写真: 多目的広場)



中学生のとき所属していたサッカーチームの練習場所。練習がきつくて辞めたいこともあったけど、卒業まで頑張っていた。近くを通ると切磋琢磨した思い出がよみがえります。



田邊理人さん (岱志高校)

## 屋形山展望所



市内一円を見渡すと、自然も多い荒尾の良さを実感します。市外からのお客さんをよく案内する場所。遊歩道から登ると手ごろな運動にもなり、気分をリフレッシュできます。



浅田敏彦 荒尾市長

展望所の場所や登り口は市ホームページから確認できます



## PIZZERIA AVENTO

上井手104 (岩本橋横) ☎ 82-8444



子どもたちも大好きで月2・3回行くこともあります。季節の食材を使った期間限定のピザもオススメです。テラス席から見える岩本橋の風景がお気に入り。



柴尾さん家族 (東宮内)  
瑛里子さん、甲太郎さん  
海希ちゃん、海花ちゃん、海季君





人がつながる  
まちづくりを目指して

File 2

のあそび  
lodge

荒尾駅前に現れた広いウッドデッキ。15年前までビジネスホテルだった建物を山小屋をコンセプトにリノベーションしたのは、九州で活動する山岳会のメンバーが中心となる一般社団法人「のあそび-labo」。「ゲストハウス、コワーキングスペースやカフェなどなんにでも使える施設。若い人たちが集まる場所になれば」と話すのは代表の中村光成さん（写真：上段中）です。50代を迎え、身につけたアウトドアの経験を社会に還元したいと、この法人を立ち上げました。「荒尾に住んで15年。生活に必要なものはそろっていて、自然や文化的資源もたくさんある可能性を秘めたまちだと思う。そうした資源に触れ、この地域に住む喜びを感じてもらいたい」と、今後はマルシェやアウトドア体験ツアーなど、多くの人が楽しめるイベントも計画しています。

のあそび lodge

荒尾市万田 1560-1  
☎ 080-9547-4744



イベント情報は Facebook、Instagram、Twitter で発信中。



File 1

Orange Plus

大切な人が  
笑顔で過ごせるように

明るい色の帽子があふれる店内でミシンを動かすのは Orange plus 代表の前田則子さん。結婚を機に荒尾に移り住み、4人の子どもを育てました。10年ほど前、自宅の横で委託販売の雑貨店を始めると、やわらかな素材のニット帽が抗がん剤治療中の人へのプレゼントとして評判に。自身も、がんによる身近な人との別れを経験したことから「帽子を通して前向きな気持ちになれる人がいることを知り、必要とされていると感じたんです」と振り返ります。「この帽子が、がん治療中の人もそうでない人も、自分らしく笑えるきっかけになれば」と、3年前からは帽子の製造販売に集中するようになりました。「わたしのぼうし」と名付けたこの帽子を全国に広め、がんを患う人たちが働く場所を作りたいと意欲を見せています。

オレンジ プラス  
Orange Plus

荒尾市高浜 124-1  
☎ 090-7396-9253



不定休のため、事前に営業日をご確認ください。

